國民資擔の輕減

大千九百十萬國 三千九百九十萬國 三千九百九十萬國 一千六百九十萬國

(七)熱河省輸入の生活必需品(八)熱河省輸入の生活必需品(八)熱河省輸入の生活必需品

(十六)出產相石稅法の減稅的 整期及告納省組石稅法の減稅的 自止真關

やら、うわ賞を言つた。 茂彦が、俄に腹返りをして、

やがて、時間の遅いことに

個累計一十六百十八

たがら、彼も亦意味へはいつ

いて、既への思惑を競ひ起させた

銀行成績及ひ七年度成績對比昭和八年度に於ける新京組合

砂車職務組織豆石豆大輪な 類輪類粉織入油炭粕豆出でのある。 部

五千七百六十萬圓 四千七百二十萬圓 四千七百二十萬圓

(五) 年天省警察税 A 率の減税 (大) 熱河省崇鹽税の軽減及海 (大) 熱河省崇鹽税の軽減及海 (大) 熱河省崇鹽税の軽減及海

(十四)病熱何少總斤食戶捐及 禁煙罰金免除、減稅額百卅 十萬圓 (十五)熱何省及與专西分省の 源納田賦及附加雜殼、免除

銀行成績

新京組合

輸出入の盛况

就てその貿易額を示せば次のの輪、超過を招いたこさは注の輪、超過を招いたこさは注

(三)警費照捐の廢止、减税額

减稅額二百卅萬圓

(四)契約稅罰則適用停止、减

四でられた。 俄に、 真ツ暗なもの

う思ふと、彼は、穴の中へで

が周圍を取り巻いてしまった。

安心と満足との似笑みが、微にあった。

茂色の面に行んだが、同時に彼る

が、小さい豊でいふのであった。

の数は、寂しくいがらしいもので

ば、彼の心が、満足しなかったの

それほど彼の眼に映る我が子

坊き者の腹壁を慰めて造らなけれなかつたのだ。なんとか言つて、

構造一意匠一體定 宗像

建築

新京西五馬路廿

一號

他一は、動底だまつては居られと、一緒なんだ――」

夢でも見て居るのか、その時、

(二)大同元年度分田賦其仙土

地に賦践する総税の単減ご

(十二)調整地方に於る官資經(十二)調整地方に於る官資經(十三)熱河物校並に姓畜稅、假引下げ、減收額的丸萬圓

かつて來るのだつたら、

野の無い見の冷たい運命が、 なってしまって、やはり茂彦 「もし、是つきり行方が知れ 六百個購入

數字的に見た

建國以來の建設事業

(十一)出産税及牲畜税の重複萬間

課稅股止、減收額約二百萬

(十)照體費の廢止。減收額十(九)關稅の引下け(未詳)

とりでに、験が熱くなつて來る。

さんはね、もう何酸へも、行きは一イを

「心配しないで宜いんだよ。

でその驚異的進展振り

「すらる丸」で帰連したが氏いた連関等の要務を果して八日午前のでは三週間の豫定で上京中であったが傾信協定問題職制問 は相手方國際無線對臺灣さ は相手方國際無線さ協議し は相手方國際無線さ協議し 鲜銀 正金 至公共 0至八 正隆

一、貸付及回收 本月中貸付

一月分成績

四点十六圓七十錢也

「大連國通」今回英國果原大使館附より奉天總領事に新任 されたパッ・ラー氏は八日 朝九時半「うらる丸」で赴奉 朝九時半「うらる丸」で赴奉 明九時半「うらる丸」で赴奉 であるに從ひ、英國外交機關 こしても自然をの連絡系統に であるが、水氏の新 れたものであるが、水氏の新 化を前場こして今後該機關 にとを前場こして今後該機關 にとを前場こして今後該機關

三分間で九圓以下で話せよ見もあり決定せぬが一通話見もあり決定せぬが一通話 の開通さ同時になるが遅く 鮮銀 正金 銀行名 一・元四三・九〇六・七九 昭和《國幣勘定》 一四八、8大六・九八 昭 七年 度

の様々計畫宏進んで居ない氏を迎へるかどうかまだそ 鮮銀 四六、九四、三六、五四、二八 九四、五二八、00 九四、五二八、001、七八 八四二、九四、三八 三百八十六圓八十錢也三百八十六百三十八圓三十二錢也一。 現地金三萬九千四百五十圓也九千四百五十圓也 回收倒一二五件、十萬四千

ラジオ放送の方も十

三、組合員 滿洲銀行級新加 三、大連金五千五百三十回 八圓七十八萬八千四百十

(大連國) 山口電人會吐椒

山內電々會社

二の牙税を課せらるこささな

る困惑してゐる

な彼女の心遭ひが現はれて居た。ある。さらいつたことに近、周勤

伸一は、電燈にうつる茂色の度

見詰めてゐる、

茂色は、うなづいた。

「城や、お父さんと親んねしてい

らる。さういつたことに近、周舎 二人きりの解床を設けて気たので

父子のためには、特に、奥の間

父の胸から顔を隠して、パッチ

と、限を配ましてしまったのであ

手より輸入せるるる果物に對 よれば、平津一帶の朝鮮人の 七日來營した姜某の語る別に

し排日翻税さして評價百分ノ

配目英大使管下に移され

無線電話は 遅くも五、六月頃開通

電々會社井上理事歸連談

の回収をみら筈である

英國の對滿外交

系統變化か

パ奉天總領事新任を機に

裁は十日酸う6る丸で東上

平津の

排日關稅に

困惑の鮮人県商

新京輸入組合

官舍及び宿舍(與仁大街购院及び〇〇兵舎(廟嶺附房及び〇〇兵舎(廟嶺附 國務院廳舍(宮廷府位置) 及びその工事費職算は大体次階和九年度における南新京課

鮮正銀金

契 異 盟

就務するここになった 京ヤマトホテル五號室に於て京ヤマトホテル五號室時外京し録

て居る。

中銀奉天分行

近く瀋海戦路株券回收を終

8

木曜日

中用島所

第二部主查

伊奥村

太郎次

祀

南新京驛附近の建築

正隆

元、空

大、森品券 は10又を11、東州協助大工を別、使用人員九一〇名

取扱高 本月中取扱高金

(百九)

一月中の

經濟調查會

九百六十九圆也

(金) 日九月三

헿

五、購賣傳票 本月中墩扱紙五、購賣傳票 本月中墩扱紙

特別出資排込關金四萬一千

Ŷ

京新

廖

\$

本年は

九百廿萬圓

建設局では千五百萬圓ミ期待

定時來京

の通りである

百九十戸二百三十五萬圓。 盛を極めるものさ見らる 図は合(泉仁大終南側)三 知何によつてはより以上の殷樹郡)四百戸三百萬圓、滿 度建築明に景况さ金融運用の 園さなつてるるからもし本年 定したもので建設局調査によ 定したもので建設局調査によ

「泰天國通」中央銀行奉天分行では爨に瀋海戦略株券 (總額百五十萬元)の回收を開始し、二月末日迄の締切日迄に約白十萬元。株券を回收し物自十萬元餘の株券を回收し物間が短かもつた営未回収の状態なので、本月九日迄明が短かもつた営未回収の状態なので、本月九日迄明間を延長して回收に努めてあるが、 限大は期までには殆んご全部

各計四、100D 特別出資口數5、11一六D 曹竭出資排込網金十六萬八四、出資排込網 二月末現在 入者 | 名喻加、皆口 | 名哈加二月宋現在組合員 | 一六 百圓也

商委員阿部勇は新原在勤幹事 を命ぜられ常出張所に於て執

治点

り職し耽ってゐて、その美美子となりをつのも知らず、美美子とないかと思はれるのであった。 やつと、腹床へはいつたばから

院屈な思ひをして腹ながら、 彼女自身は、母や兄と一緒

ト、過來した、行式の若へに松つしかし、他一は、まだ睡りもや 光りもそのま、陳つてしまひはせ 深夜の寒気が、何處からともかっしない世間であつた。そして て、只聞として、古沼の底にで る、沈んだやらに、物質ひとつ る皆も聞ゆるかとばかり更けか コツソリ忍び寄つて來て、電燈の 夜は沈々として、氷の歌り れないのであった。 彦を贈らせやうとした。しかし、 し當て」しまつ

やうな気持がするのだつた。時にりな うと思つても、写る、なかく 「坊や、腹んねおし。明日贈いと

うは言つてゐるもの」、彼のほ

無様は、とのましで、も 金剛教 明賦,月賦

東でバス内の廣告網を御利用 田良小口は宣傳廣告には

新成文語 新京、大阪世出 (根事為明備電バス係内電話三 代表の開催電バス係内電話三

東四條通電話川七川川祭和洋カラエー

七二/三町笠三(新運茶三景) 御



HSINKING.



BASEMENT THE SHINTO BUILDING UMEGAECHO

十一日迄 五日間 中一日迄 五日間 毎日豊夜二回公開 毎日豊夜二回公開 毎月豊夜二回公開 を対する下加茂時代劇超特 作オールトーキー な受貞之助監督 此トーキーは断界の折紙階 がは長二耶大の折紙階 大塚市代入戦第一回主演大塚市代入戦第一回主演 湖洲國御大典 實寫オール、トーキー

(禁土 地) 線を行っ も、獣つて父に抱きついて、その見まもつて居たが、いきなり彼 茂彦は、独き寄せられて不能 不思議さらにして、 した。ショボー 父の顔を

聞つてゐた。

の器を立てながら、もう好らか 父と子の抱握(三)

唯一は、からだ中の血酸が、 変に、臓り狂ふかと思ふほどの、

そして、只とのま、贈つてしま

タイプライター部

伸一は、小盤でいつて、再び形

村尚翠壽園

日出町電二三八七巻領蒲社

道。華

吉野町一ノ七

電四九〇六

地下室新なり

を語言しれた者 町野吉春長 御舎合に

御食事と

市川右太神門主義映像

長春座



宝

店

をはし、パン製造遺具其ノ 機屋内建物全部場所尾上町 八ノニ 希望者ハ市營住宅 一、アノニ十五號僚標へ

高價買入飯銀實金銀貨金

は海日館で 電話三人〇二番三味一口 現在事業中の下宿

P

開

關 東

〇御通知次第社員參上詳細説明いたします〇 機相互金融 廳 特 泰信無盡愈々開店 許能數々開店

泰信無盡離新京支店 電話三四八九番新京永樂町三丁目二〇

田本野 信

監查役

宫

支配人

取締役

宇

專

「南京八日麓國通」 富地國民外交協會は近く満洲帝國否認の宣言文を競表すべく特別委の宣言文を競表すべく特別委 一、否認の態度に出でんこさ

満洲國帝政に闘し列國の を求むを求む

九和昭

気勢を煽る 等を骨子さするものであるで親日禰分子の制裁を促す

問題を包した英人經營のピル 京政府が満洲、北支、福建の おたが、最近外交部に到達せ 据付け大仕掛に命。銀採掘の は開いより一先づ解決ご観6 に班弄に工場を建設、機械を は開び入事件は既得英國側の ならず。却つて英兵の掩設下 雲南侵入事件は既得英國側の ならず。却つて英兵の掩設下

京

日印會商圓滿進行を

松平、ラ氏協議

十四日更に會議續行

策動又もや失敗

會職滿洲國否認聲明を一蹴

日

聞

(ロンドン七日辞國通)七日 を受験するさころあつた が會議の風端なる進行を計る に意見一致した、尚八日の會 に意見一致した、尚八日の會 に意見一致した、尚八日の會 に意見一致した、尚八日の會 に意見一致した、尚八日の會

曜

棉業本部から

指令を待つ

(8

我代表部

側の鬱害に繰し我代表部では「ロンドン八日辞國通」英物

英國の本音は

日本ミ協調したい

國際商業會議所

通貨政策委

管翻は午後一時十三分明會!」 管翻は午後一時十三分明會!」 関同の內閣不信任案が上程されるミ云ふので護場は幾分か の活氣を呈して居る、先づ日本銀行金質入法案(第一讀者) を上程し、高橋瀬相提案理由

死職金の引上けを貸す考へ保有金以外に如何なる準備・民間の

第一に玛内閣は社會不安の

ぶりで活氣を呈す

清瀬一郎君登壇 作を可決し三時十五分日程を受更して傾向提出の内閣不信

三に綱紀問題で首相は連帶 質任を負はねばならぬ 以上三點を舉け齎驟内閣を環 初し最後に「現内閣を信頼せ かさの聲を院内に於て三十畝 名の者のみの如きであるけれ

天下大衆の肆を聴き速かに處決されんここを望む」

件を附託及び健康法改正第三

員會開かる

「ロンドン七日韓國通」確問するこころによれば、月英會商決裂回避の主たる動因は七份を希望しランシャン商相もが決裂を登虚して緩和策案提供を希望しランシャン商相も、以際留したいこで熱調の結果として内心日本で協調を表して内心日本では調査を表して内心日本では、日英會に出るは不利さ見に来るだけ管職成立に努力せ

「パリ國通」 観際商業會議所 後パリに於て日英獨佛をの他 歌洲な國代表参加の上開會されたが我代表さしては正金平

小笠原君 近く政府は現今原三九郎君登壇

職相 小笠原君は穂でアメ

等を質して隆檀

李

選舉法改

正案作成のため午前中に政部合上八日午後で打切る事

一、十二 *(月曜日)には特に 強を開き向田安昌會の終過 を報告の上可決すれば直ち

民各黨派別に態度を決定の

を属すの意思なきや、政府在並に終来の金の國家管理 は本法を以て金本位に復歸

リカを引合にされて居るが フメリカは目下ル大統領が 根々試験的に諸政策を實行 して居るもので未だ結果が 朝つて直ちに手本さする課 けには行かね我が認は又特 けには行かね我が認は又特

節するために金を利用する 智相協の金融なる膣落を調 を関するない、我が高

へは中のさころ持つて居

は替の急激

土)

八日午前一時半まで協議したが、松平大使よりランシマンが、松平大使よりランシマンが、松平大使よりランシマンを表が行はれる模様で、その法果何等か本部から指令が設けませられるものき強期されてある。代表部さしては既に意見の決定を見たが、右指令を待つこことし八日拂瞻までの協対一先づ打切つた。若し八日午前十時半までに指令が変なければ、八日の曾合は全然なければ、八日の曾合は全然なければ、八日の曾合は全然なければ、八日の曾合は全然なければ、八日の曾合は全然なければ、八日の曾合は全然なければ、八日の曾合は全然なければ、八日の曾合は全然なければ、八日の曾合は全然ない。

週商協議會第五次會商は八日(ロンドン八日發調通)日英

二十分で散會

國同の不信任案否決

の更に軍用電氣通信伝案外二き答辯しそれより民政の矢野主を翻引。顧問の野中徹也君主太郎君。顧問の野中徹也君

設は無為無効に終った、第 理、米穀統制等現内閣の施 頭、米穀統制等現内閣の施

衆議院本會議

新

英兵侵入事件 またもや悶着 英國側着々勢力扶殖 南京政府再抗議か

侵出の機會を窺ひつとあり、 に頭じ、火事泥式に省内に扶 に頭じ、火事泥式に省内に扶 一、雲王外二十三名を蒙古地 方自治政務委員會委員長に 命し、雲王を同會委員長に 任命す 自治政務委員會暫行組織大綱(南京八日静國通)蒙古地方 蒙古自治會 組織大綱七日公布 指導長官は何應欽氏 なる現地報告を求め、重ねて外交部をして英政府に厳重な外交部をして英政府に厳重な

十月三

B

学前十時半より商務省會議室 もので開催されたが、岡田主席代 もが七月ランカシア綿樂園が は出せる新観客を検討するた ランカシア綿業側の新慶沓を接受したのは何分七日夜を接受したのは何分七日夜で他の代表され髪事を充分で他の代表され髪事を充分を接受したいからであつた。日本代表部さしては新に申し上げる點がないが、ゆづく上げる點がないが、ゆづく上げる點がないが、ゆづく上げる點がないが、ゆづくり研究したいから本日の會商を發行しては本部さもりでは本部さも

岡田代表の申し出でに對しラ 孫科一派の 氏が小林竹次郎氏ご親交が

明する手管を定めた電局では小山問題の書類が本日正式に水り次第民間側五。一五事件の木門檢事が主任さなり浮風観出の背後に於ける人物を究 氏が小林竹次郎氏ご親交があて辯護士をしてゐる小山沖造 内偵の結果この事件は元儉事

は司法部の威信を傷けるもの き誣台で追訴し衆議院に諮り

院豫算總會は編輯問題に就き 藏、永井の質問應答

たいであるがこれは既に三月 は職の精神は大体容認するご は、これにがその結果「立法院 数された一級の策励は又もや軽く一科一派の策励は又もや軽く一 諒解されるこころであり、重 江口定條君(同和)大職をの如き質問題答があつた 資本のみでなく支那、満加度命を果す爲めには日本の使命を果す爲めには日本の使命を果す爲めには日本の 國策會社なりやに就き自分 云はれたがその時拍相は國 男は彌翻は商事會社なりや

遞信局で

岡本代議士を誣 満鐵は今の一 まる でよ 告で拘束か 度を示してゐる

6犯人は東京市日暮出場上尾は即死した命組 郷犯人は其場は即死した命組 郷犯人は其場

及び鳩山問題に憤倒ためさは某機械工場職工にて、目下は某機械工場職工にて、目下判別當局の取關に對し、犯人 自供してゐる(寫眞は武廢氏) 門哥科雷

木材業視察 上海英商館員

り||]日間適信量會議室に於て (大連國通) 開東廳號信局で (大連國通) 開東廳號信局で 郵便局長會議 キスポートカンパニーの店員 新ザ、テヤイナ、アンド、エ 新モ要都市に支店を有する英 北上版に本店を證含天津其他支 オット 清津方面へ

海外經濟

マリノスキー氏は

ても多数の諸君にも心中現内 間には不滿であるに根違なからうさ思ふ、只進んで彈劾せられざるは時期をみて彈劾せられざるは時期をみて彈劾せんごする難派的考慮に過ぎなからご難も首相並に閣僚諸君は

外務社員採用 、年齡 世七歲以上の者 、年齡 世七歲以上の者 一、學力 中等學校卒業以上 應時費付せられたし 漸時內動計員に昇進の路あり 一二井生命保險。或會社 一二井生命保險。或會社

四名程急ぎ願ひます當方住四名程急ぎ願ひます御希望のおおけるのがある。 急 事さして審議僅か二十分の後

村上滿鐵理事

協

會

6二十日間、三月末に躊躇の 八日午前十時出帆の「はるび 人丸」で上京したが、旅程は ん丸」で上京したが、旅程は る一九三九年に於る米國的軍
・ 大國の百二隻建艦率は愈よ啊
・ 大國の百二隻建艦率は愈よ啊
・ 大國の百二隻建艦率は愈よ啊
・ 大國の百二隻建艦率は愈よ啊

の注意を喚起

の勢力は左の通り 航空母艦

事業の進行に狂奔する支那政へ 高級巡洋艦八

機製作所

調印成る

獨支合辦飛行

約内容は出資額支那四分、 大建艦完成 **以後**

0

獨支合辨の飛行機製作工場段府は此の程洛腸に建設すべき 爾契股 物出質の形で提供するもので、一般大分にて獨逸は機械材料技

図、英、米等の資本を入れなくては出来的こまであるなりでは出来的こまであるとのが、図の資本を引入れ其の使命を果す爲めには疑惑を担す様な図質會社等さ言を担す様な図質會社等さ言とが如き言葉は慣ねばならしよらず語會に落ちべき

日米海軍 勢力の對比

大蔵男 私は構織が國際を大蔵男 私は構織が國際を

世最近ドイフ、フランス、ボ 賞ひ各地を観察してゐるもの を店より證明書、紹介狀等を を店より證明書、紹介狀等を

祭は多大の注目を惹いてゐる締結濃厚な折抦氏の今回の親

さ述べた

競賞を求め こ参へる

が、右は鋼洲に於ける木材業

ものき思ふ

水井拓相 御説は同感である。今日の狀態では消餓を 武藤山治氏

際氏は其の場に昏倒し直らにを狙ひ拳銃三稜を發射した武 大船驛に向ふ途中二十五六歳一、大船驛に向ふ途中二十五六歳一、大船驛に向ふ途中二十五六歳一十五六歳 狙撃され危篤 犯人は番町會の記事に憤慨

其局事業運行上に及ぼした。電信電話分離後に於ける

第三回勞働統制委員會は來る第三回勞働統制委員會は來る。 本代記事を一齊に開始される。 右委軍特務部に開催される。 右委軍特務部に開催される。 右委軍特務部に開催される。 右委師 大山東苦力入國四額其他勞働 統制につき相當具體的な決

第1回

▲阪神日

▲大連煙

る影響並に之が對策

歳入増加に就いての具体

ーピス改善

主なる諸魁は次の如し

小山問題で

阪事局側强



師する罟



東麵大

大五四三現 月月月月 限限限限物

元芸宝芸英

新新新 ★大阪株式 150000 15000

錢豆先五

先八七六节四當 月月月月月 限限限限限限限

-

3

會葬御禮 親族 木原 カズ 一同

一日附夕、朝刊さる休刊致します十日は陸軍記念日につき恒例により

休刊

御

通知

西哥哥 XXX

海向 本 大連特產 大 連特產 大 連特產

各地市場 米爲皆 台向 三0 州八分一 大月限 ・豆 ・豆 七六五三袋 月月月月 限限限限込 大五四三現 月月月月 限限限限物 來月高限物 豆豆 11元 **芸芸芸芸** 68888 油 豆 景0里 景0里 요송송송송

統制委員會 第三回勞働

出安高引

來る十二日開催

包高大特 米粱豆產 理 到 到 到 新京市况

本向

第一回

に終て可決される事となった 電は十二日臨時衆議院本會い

可央すること を行び政府原案を修正の上 をに委員會を開き討論採決

を開會し修正家を作成する

派の意見か一致すれば俳素をしたので修正案につき欧民雨

右の如く委員會の態度を決定

上回日午後四時修正安員會

第二回

任意名閣領海に入つて▲接任意名閣領海に入つて▲接

便衣線亦市内各所に蜂起して 関方より近迫し既に潜入せる 関方より近迫し既に潜入せる

池内検察官 野追した刑罪等 うに認定するかは衆法廷に 於ける被告等の供述、記錄 競貨等を綜合し大體に於て 受判請求書記載の通り言認 定し得るのである、被告中 定し得るのである、被告中

一月十日未明、西北の空遠(

海賊公判で

四名死刑求刑

判決は廿九日の豫定

一つ被告等の行為は國際会法 上の海賊行為を認定する 論告に入る

つて強んで敵機の撃滅を期しを開始し首都の防空に任んと

き全市機さして混亂の答さ化 あり般々たる砲撃は曠野に轟 はまさに展開されんさしつも

(大連國頭) 獨逸人ハインリッと、ウエスターマン等五名に係る強盗殺人の所謂國際ギャングの第四回顧行公判は八日午後二時より大連法院に於て開廷、川畑裁判長は被告等の希望によつては番世更新をするご質したが被告等は何れるその必要なしこ退け、次い

影を現はし投下爆弾の音響物凄く首都の東北方より機

一、中前七時五十分再び敵機

軍智し傲戦を演するうち攻撃 つて首都新京は空陸相呼應し で思るで戦闘の巻き化し彼我用 で思るで戦闘の巻き化し彼我用

命令一下まづ西公園西南地

を市内要點に配置し砂備壁を を市内要點に配置し砂備壁を を市内要點に配置したるも首 の活動により壁破せられ市 を関本は其第一線を西 を商用は其第一線を西

曜

便衣除は卒襲に呼應して擾

除さして参観することになつ

警備演習に正式参加の在郷軍

召集令狀

忠靈塔建設 逐に五百圓を突破 ふ外変部加藤商政科長が

吉 ご記してあら封を切つて調 | た加藤さ 白圓を本社

あす陸軍記念日の催 忠勇の士の御鑒をおなぐさめ 教しますにはあまりに軽少で おはずかしくございますがほ んの志だけをおくみ取り下さ が配して何卒よろしくお取次 ぎ願上ます 加藤日吉

た加藤さんは満洲國外交部通 た加藤さんは満洲國外交部 した。因に十日までの分を第一回さして十一日に 同子の分を第一回さして十一日に でかるを第一回さして十一日に でかる いっぱい は でいる いっぱい は いっぱい に いっぱい は いっ

にき出しをして接持する。 なには対戦下で二百余個の速或手榴弾を作つて演習に

けさの寒さ

零下十九度

に豚京聯合婦人會では晝食の

華々しい警備演習

態よあす行ふ

至に陸に物凄い市街戦を展開

の戦機に修ふ

第一情况

あすの陸軍配念日の防空演習

あすの慰霊祭

三、午前八時稍前中崎混合せ を飲の有力なる一部除首部 時職大いに努めつくあるも 財職大いに努めつくあるも 我上空に現はれるは午前八島目下急航中銀駕を連ねて編除は首都防空の増援の爲 行場を出發せる我が戦闘機第三情况 官、駐禰海軍部司令官始め名居その他、右側は周東軍司令府その他、右側は周東軍司令の大大田は祭主 6 茶贈の御供物、花環を以ての下に十月午銀十一時から 西側野球グラウンドで執行さ

> 金に深き注意を望むさ 闘心では遺憾に堪へのき局員

書狀二十瓦公毎に認

香智二十瓦、 を毎に業番 同一銭九厘

一十五分間で終る豫定である。 式は神式を以て約時間単校、その次が満洲國官史昭 つてるる、式は神式を以て約 つてるる、式は神式を以て約 のである。
一十五分間で終る豫定である。

商業學校々庭に集合することれらに割し各分級長の名を以れた。同日午前五時半、新京れた。同日午前五時半、新京 で申込者自六十名である。會宴は十日正午から西廣場小學家は十日正午から西廣場小學 記念祝宴 西廣場校で

九日最低氣溫は午前六時の零下十九度。例年平均氣溫は零下二十度一分でけるは昨年よりは暖かつた、十日の陸軍紀念日には天氣晴期で演習には差支ないる

時から開始

側の単に出て銃撃所々に起 の下に十日午銀十一時から西郷監察は新京時局後援官主催慰監察は新京時局後援官主催明治ニ十七、八年戦役並に満明治ニ十七、八年戦役並に満 旅を類想されてゐる 信講習所 新に中學卒業生

軍人會、商業、中學、高女、室町京軍隊を中に狭んでむは在郷 「大連國連」 翻車 職 返信局では從事員の養成機關であつたは從事員の養成機關であつた 破信時間所が整止されて以來 その採用方につき研究中であったが、今月中に新に中等學のたが、今月中に新に中等學のは未定だが。その應募者が りは未定だが。その應募者が りは未定だが。 三十名を採用

輿論を負

代表部の決意固し

極東オリムピ

ツク参加問題

さして第一に本件は如何なあら、これを法律上の問題

本件は検験官の論告中にもあった通り國際法上の無財である。従つて衆法院に裁判権はあるが、我刑法に海財政をが組みの疑義ある犯罪は犯人の顕籍観より其の身柄引渡の依頼を持つての身柄引渡の依頼を持つて

行性公海に於て行はれ、調際法上の立場から見れば定を待つ迄もない。而も犯定を持つ迄もない。而も犯 四十條の强盗殺人罪を以て ・ と
明名を以て ・ は
下さか レイダーに無明懲役を求めた これに對し松本官選辯護

ー、人事往來 一、人事往來 一、人事往來 一、人事往來

一、舞誌キング四月號新京に一、愛國飛行義勇降到着

基源

ウテー以上四名に死刑。シュンタウチン、ミュラー、ガン、タウチン、ミュラー、ガ

直ちに各地現業局に配屬されて中月末頃採用試験を行ふこ

が之に際ぜさる場合は帰國にはマニラに到着後支那に對し はマニラに到着後支那に對し 信を他く笠保持せんさの自覺 の下のマニラに赴(日嫡所記 である映意を以て之 ムビック参加問題は俄怒日本 育場會代表一行のマニラ行き で明さして議洲圏の個東オリ 精を出帆の領定である 出體十日午後十時最終丸で長 出體十日午後十時最終丸で長 自制車商曲以倫力より養火、一十分大量市製島町七十四番港十分大量市製島町七十四番港

に報、満職旅客列車ラウドス 関第十一列車で施行したがレコードニュース、瞬名なご連 関第十一列車で施行したがレコードニュース、瞬名なご連 で旅客は長い旅にもあきや樂 しい旅が出来たさ。九日は神 京平前九時設はさで試験した

ラウドスピーカー

本社のニュースで大出來

三 コース TRAOE

MARK

金

TRADE MARK

一、新京聯合婚人會の整食たる催し物

通じ全隣に配布した 通じ全隣に配布した 市内永樂町一丁目の福門果樹 畵報を配布 滿洲果樹組合で するさ ▲城內南關朱大同五七二號馬 天勝一行來京

新京で上演の豫定である新興級旭鷹天勝一行四十餘名

▲第士町三丁四番地丸正號

品物を詐取された

四貫な稲入五國で特費する、一貫な稲人二國八十錢・一貫な稲人二國八十錢・一貫な稲人二國八十錢

錦沙の袷一枚を置き忘れた入羽二重布呂敷包一個在中

▲富士町二丁目二十八番地新京旅館北山友子さんは八日 から下車の際黒地に青模様通から科日拝行に行き馬車

盗

常収され三十四周四十銭のおり、金東二條通五十八番州財政部代表を大四部氏は新京輪入組合修票一册では新京輪入組合修票一册では新京輪入組合修票一册で

めたものである

騒擾のスペイン

ソ聯軍用列車

脱線顕覆す

(マドリッド七日麓観通)ス

遂に戒嚴令

子の仕業か

開

元「銀水」を都合によりまして、かよわき私共が

引受け「京濱」で改名し内外設備大改繕致

しまして御氣嫌を伺ふ事になりました何

卒畿久しく御引立の程を!!

平夫楊鶴林氏は八日午前十

に行く間に象牙膏印一個を三笠町新京銀行から長春座

中に隠匿して密幅に成功して
自布は密輸するものであった
結自白した、同人は歌回に亘
の結が等を機関車の石炭車の

2268

関に耐する所給を述ぶるもの明を属する共に行政権移管問

ても中央拓務省方面に現業能 するが蒲磯地方行政問題に就

が下車した後車上に赤白の 時ごろ吉野町二丁目から新 酸屯に内地人婦人を乗せ客 リンテル若干サラシ木綿一 製蛇腹財布一個在中現金五科亭勝戦に行く途中茶色皮 ごろ自宅から三笠町三丁目内家真朱氏は八日午後一時

滿洲國通信社 5

9

太郎氏は五日午後九時ごろ

関中の所、右ば瓦房店禰職歴

五百〇二関也、豫洲國外交部通商司商政科長加藤日舎氏累計金百関也、豫洲國外交部通商司商政科長加藤日舎氏累計

新京日日新聞社取扱

忠靈塔寄附者名

一月 迄交換する の葉書は

で、火災を担して全滅、多数の軍需品も丸焼けさなりし事の地路でソ聯軍列車は脱っ額の地路でソ聯軍列車は脱っ額の軍需品も丸焼けさなりし事の軍需品も丸焼けさなりし事の軍需品も丸焼けるなりし事の軍需品も丸焼ける (アルビン 関連) 電地に達し

角の値でも役に立たず斯る無貼付されて居たが之れでは折 を貼付し居る者の多いには全 だまして 藝妓に賣る

原籍即櫟太大泊に身許照會を新京署に顧出たので同署でを新京署に顧出たので同署でを新京署に顧出たので同署でを新京署に顧出たので同署で 日下新京者で犯人搜査中料亭に費づたこさが判明 よが言葉巧みに誘ひ出し前記其で離紋を勤めてゐた田中き 于は昭和七年十一月同地科亭 きころ意外長谷川ただ 新築後は論國公集患者のみない現在收察力三十名であるがに現在收察力三十名であるがの豫算中約十萬国を捻出して

富完備でせ、及現在の名稱、 中級の利用を増加する見込なので約五十餘名を収容出來る ものさし現在の如き保養設 limi 療養所で誤認されるのでこの「磷酸療養所」は結核患者の

のものを演載してるる支那人中。馬車に綿布其他約五百圓中。馬車に綿布其他約五百圓 科敷犯の輸前 の出件は事務の餘暇を利用し オリエシ TRADE ORIENTAL MARK

大連の朝

こが 認めら れたので 九年度により早急の改築を要することが 認められたので 九年度 **療養明爾築業は千種衛生課長** 【大連國油】 長軽満職の別析 別府療養所改築

地方部長

日頃東上するやうであるがそのため社奉するが右終了後新原に社会諸用を果した上十六 長は來る十二、二前日奉天に〔大連國涌〕彌驢中西逃方部 售いのは使用せぬやうに

は日下調査中であった日下調査中であった日下調査中であった。独審約五千圓、原因をは日下調査中であった。

滿鐵有賀學 務課長來京

新しき味覺を!!

即 町四丁目十四番地

電話三七六一番

新生の京濱です

後四時世分養が車で赴京した空託事務打合せのため八日午 の成案を得たので有賀郷務課外の郷校三十二校の鞴城委託

內地地方行政

委託經營問題で 附屬地外小學校 露披御店

食道樂了

物及的表代京東本日大 部理修 大工道贝並。左自道贝式 日 縮中屋 新京大馬路日本橋通城內入口 屋商行出張 工場中で國務院前



砲金真鍮製最高級品(ステュニ)同級品 満洲向建築金物の油用は

建築向弊社特製堅牢高級品

ドアーチエツク 類 (エルエル) 同級品

一般建築向露西亞式金物

出支工本張所

機罷薬を開始せる気の七日政所に不安職りナ萬の劈働者は 外國映書撮影像

布いた。イン全土に成時令を

ーサル、パラマウント。フォ め強て來京中でもつたユニパ

「ハルビン國」」大同元年人 月末迄の營業税。土地税、國 利味される事でなり、日本人 源納税+萬元を加昇して約百 萬元の巨額に達する滯納税が 発除される事でなりハルビン 市民・康徳元年の春期6かで その幕恩・原徳元年の春期6かで 北領地方に向った

滯納稅免除さる

一般狀況を撮影するため八日ックスなごの撮影線は備州の H ふの銀相場

现
対
大
中
対
金
票
対
会
宗
対
会
宗
対
会
宗
対
会
宗
対
会
宗
対
会
宗
対
会
宗 11四個八

とざるが、何か湯島邊の……」

しい。就ては手献から折入つて、おお他り大熊手献へまで、「で動内」

、オ、跨て他より聞き込んだ事も

#KKには聊殺の婦人がありました、 で、機どころなく申上げるが、金

太川家へ再び帰発:

「先づ當分は歸感致されますま

科目 花柳病科 科 張 張

肛門病科 科

急女

中

數

「金井氏も左標な事があつては、

ti

「左線々々、居代と時すパ森部に であって、被火人数しの凶服ある であって、被火人数しの凶服ある であって、被火人数しの凶服ある たる所、彼の地所奉行の手に召捕 たる所、彼の地所奉行の手に召捕 たる所、彼の地所奉行の手に召捕

科はなけれど、配合係り合は発

行に知られたる出。聞氏に何の

まじく、最早白洲へら出されて

X見唇看護婦人用X

隨意 入院

簡事間前京都旅館陸 電話四

六〇六番

ひ みしまや吳服店

新京永樂町三丁目

春の魁流行新柄

もなく、出立致されたものと存じ 「ハトアそれは難しく御存如、脚形氏なれど、全く此族は其知らせ一時にも、其事を耳に致しました」

「ハ、アそれは詳しく何存知、能

● 車 屬荷 拔 所各地國際運輸會社支店 大阪商船 大連支店 大阪商船 大連支店 電話四〇八九番 電話四〇八九番

司市場內支店

東京 長春堂

電話三一九一卷

新京輸入組合加盟店

「保(立入つて、お話を致すも如まする」

と存するが、標事出來したる後

大分事が判明致した。お庭で

0

門司、神戸(大阪)行 ※印川川等船客設備船 (午帽十時大連出帆) 本すらあ丸 三月十二日 本はあびん丸 三月十二日 本はあびん丸 三月十二日 本はあびん丸 三月十二日 本はあびん丸 三月十二日 ・「月十二日 ・「月十二日 ・「日本一日 ・「月十二日 ・「日本一日 ・「日本一 ・「日本 ・「日本 ・「日本 ・「日本 ・「日本 ・「日本 ・「日本 ・「日本 ・「日本 ・「日本

い高のり香

とり、貴殿でお伺ひに罷り出でま

此事は町窓行より開及びしだけの 當夜出人りしたる由でござ 家には外に男女の怪しき者ニ三人 ち、老婆を懲殺したるのみか、

盡くし居つたる由。夫是の關係

「四世の如く肌想に致しました金

湯島の水茶屋にて、休息致したる

内を申ぎ辛が吉

衛

煖

道

I

の間柄なる金井氏、『秋』はるに貴 ちの間柄なる金井氏、『秋』はるに貴 ち

以矢 來町に於て、或家に火を被車す無難強にて、彼の悪事は、牛

「禁兄なる者は妄懸坂の三五郎とへてゐたが、

「オ、四五日見ぬと思ひ居りまし

『金井半兵衛殿の身に就ての事で

水館でござる」

奥村権之極は少時、腕供いて岩

(百九十五)

14 14 15

上競上 映演 (繪) 長谷川 小信郎

三笠

町二丁

目

か、若しや老中へ報告が來てはる ふ一語に、確之酸はたいならぬ酸 人物ひまでして、棒御出來とい 以左衛門は、数所の出來事を が金井氏と御那数の事中え、飛脚 りたく。質は丸橋氏や由井先生と 兄に就ての事、御承知なれば、承等にて便りありしか、又其結人や も談合の上、お何ひ致したやうな て進むに過ぐるは失敗の本 辛々戌三亥が吉 ●ご碧の人

たのであった。

甲ャ乙さ玉が吉 利に導く日遠方の取引は書を不 先ったず中間を採るが安全 き玉が吉

●七赤の人 事業益々有望に 傾(日起業開店婚談に善し →六白の人、堅實な丁さ庚さ戌が吉 安全を保つべき日大望失敗 堅質を加へ本業を聞み伸展 堅質なる上にも

電二七二四番

●九紫の人 (根へば徐ろに悪展を來す日 では徐ろに悪展を來す日 三大获情方出 1 世鍋 0 個母世四 竹食

姑息の手段を施

每 自午前九時 日曜 日 至午後九寺 祭日

するも押流さると船の如し

午前中

木鹽清白

新京大和通四七

田

商店

曾我廼家 電話二五八八平

群 官 衙 單 理 理 ●御一報次第店員参上可仕候● 設計施行料 女中數名入用 生 房 募名 0.0 同愛の 也八小鱼小朝 I I カナ 通 変 ホテル 電話I OH番 MANAGEMENTA 電響新 あて 新京區士剛大丁目 五 〇 香 商會 38 € ·

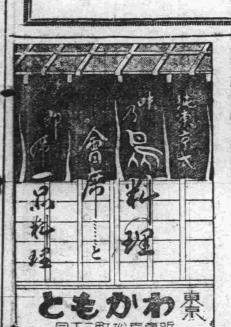




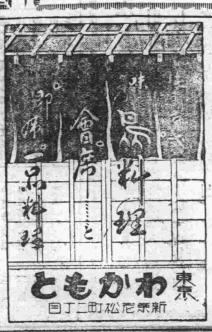
ました!! 着荷案內 和か化縫小半洋に粧糸を発音品針物の 商 電話三〇九二番 店







話三



責任ある專門店へ

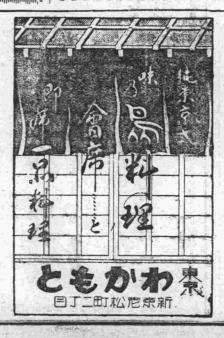
御下命下さい

專門店熊本屋

超三國三五

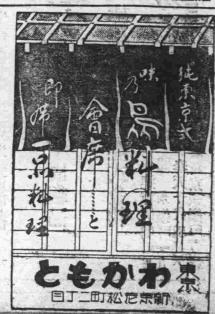
ライクリーニングの

○急告









対を固執し僅かに世界市場に

かけるものさ観られるので観られる

二月中

d

五割のものは三割に三割程は重要産業を関防関係を除は重要産業を関防関係を除いたとするが

業家廿五名 大阪有力企

帝政樹立を機に

たものに過

皇帝陛下に拜謁を賜り大典儀―過退下し軍司令がに帰還した十時五十分官邸發宮中に参門」よ、福々御下間に奉答し正子を櫃大使菱刈大將は九日午前 式の恙なく終了の御説解を言

御祝辭を言上

きのふ宮中に参内

新京鐵道事務所管內昭和十年

きのふの閣議で決定

(愛ロ園通) 職州 を騙はれ

1油房界もりひごく、例年落正りしたると繁業成績も本年はたを競表するもの一軒もなって知五萬

ので、豫算家上程は委員長の 九日に可決するこさとなった 九日に可決するこさとなった

報告準備の出来次第十三。 の兩日中き決定した、従つて の兩日中き決定した、従つて

般見童の個体に對する観念

の中心地でも云ふべき奉天で定で味に強邪に於ける商工薬

条摘を開発する器

の通過は何れかになる。そのて、そのでは、一つの出来次第十三、四

十二、四兩日何れか

立を機會に左の如今年文教方ある満州國文教部では帝政樹ある満州國文教部では帝政樹のと、一直の東京の中堅たるべき第一

8:地企業家の本格的漏洞進

春近づいて

財政部大臣熈治氏は副使きしの途に上ろこきに決定、たほの途に上ろこきに決定、たほ

二十一日出發

て同行するこさしなつた

團体客の申込

昨年より三割増加

代に入つたが、之に伸ふ日本 さして講測器は念よ政治的に をおりにも名置共に機闘時 はのない。

霽れやらぬ日英會商

の雲ゆき







解水後直ちに電施する事に決つた警口港區擴張に就ては既然の強りであるが、念よ深河

擴張

の第に送られ元紀一杯に駐屯 りつく杉原本部隊の限の伊田 りつく杉原本部隊の限の伊田 を〇〇〇名は九朝七時四十分 羅津より到着、婦人會、市民 をの手厚い接待を受け新京神 計に参拝の後同十時十分萬歳

胜外

预科

大森醫院

電の七四三年

査定 京鐵豫算

隔域に観しては依然現世界市 用してゐる點であらり、尚今時礁さなつてゐる所謂地理的 き犬陸別の代りに久國別を探を着せたずけで日秀協職會の 網すべき所は地理的區域につき緒業團従来の主張に新衣裳 ぎない、但し新優書の新味ご

五盟

働き如何が見もの

一週間内の

▲公主嶺十六日

英紙の正論

んに掲載し叉一日の名紙は に関する記事を寫真人ので

まつ満洲國を承認せよど

政府の頑迷を嗤ふ

以下大小六扇腹

人員百五十名

京都府立隆科大學 二十名

体 神戶在興軍人園 大學旅行會主催臨時列車團

工務長その他十七名の査定員り芳賀別長、神山庶務長、野地川事務長、松尾を事業費豫算査定はが記によ

祭群団は 保皇帝及 皇后寺 極に関して本國

特点其の他に依つて報導して

グラフは が平國人にして 新皇帝 の賞歳を唱へね程明述の最大 の賞歳を唱へね程明述の最大 の書義は支那を備州 この間 の古い絆を載つたここであ る新皇國の敬愛すべき性格 は世界より好意をかち得る であらうが 新皇帝 國東 であらうが 新皇帝 國東 であらうが 新皇帝 國東

な任備洲より内地見郷の主な 大連帰生高等女學校職員生 大連帰野高等女學校職員生 大連剛明高等女學校職員生

神疾、寝小便、等には驚く可含効果がありますが就中腦神經衰弱症、中風、動脈硬化症,血壓亢、、ヒステリー、神経痛、冷症。婦人病、不眠症、脊髓、経痛、冷症。婦人病、不眠症、脊髓、神脈硬化症,血壓亢、、ヒステリー、神脈の施療が即同に蓄瘠に効果有るで含み事は既止定

一、本院所在地 和泉町職道路切を渡り斜石突雷一、本院所在地 和泉町職道路切を渡り斜石突雷

理证明的合理 法英草教家治療原分院 明宗住者明丁目

到6字、又承認問題に付い、
「現に英國と始めさして」
「現に英國と始める思ふ

中、日本は長城以内よりも が勢力を得なれだらう而して今 が勢力を得る事を憂ふる者 があるか、この考へは中ら 一日附朝、夕刊とも休刊致します十日は陸軍記念日につき恒例により十 休刊御通知

がで語る

ンモーニングボト 紙 は瀬 ちるであらうさ論じロンド の方蒙古に向つて路壁に先 て革新安定の間をおけ、人洲國 は通商交 編等 に関し

鄭總理の 訪日决定

其他安東中女學校生徒一百四十七名 大連商業學校職員生徒

品

军 附叠島表 布 表 表 持 屬各上花製 新京東二條通州九番地 襖許團品種敷莚造 O.....



化研究所を其の中間さし 等の圖書は完全に整理せれ の圖書は完全に整理せれ の圖書は完全に整理せれ の圖書は完全に整理せれ

で には正し には正し でる法令を

・憲法・度調査の名め

「天津九日報國通」北支に於ける日貨排斥は日支銀州好轉の撃さ共に姿を變へて國貨組の呼ばさなり根職(民衆の中に喰ひ込みつつある。即ち天津市に於ては昨年十一月規

は提唱を質問、一方天津社會 動に於ても開貨場唱に属する 動に於ても開貨場唱に属する の日貸排斥を翻けて居るが、 之等は安價な日本品購貨を妨 という。 といる。 という。 という。 といる。 という。 といる。 という。 といる。 とい。 といる。 とい

日貨排斥から 國貨の提唱へ

支那當局の新戰術

日内地から端葉根祭に来る旅機・大ビーカーの成績は非常な好成績をおさめたが、これは主なして関係旅客用臨時列車に

視察者のため

列車内のラウドスピーカー

五月から本格的に

本格的に開始することない は完全に聴きされるも放送は ファウンサーの容量などの間 はおあるので特に設備の上質

營業科 目

九日の氣温最高零下六度二つけるの天氣北東の風暗後雲。

最低零下十九度一

新京朝日週六九 大通電氣工業館會社

(日滿外交員數名入用)

込催告公告

磯中將を圍んで

(中央)

30

ふ軍司令部で記念撮影

日下忙殺されてゐる 目下忙殺されてゐる

加は新傾向さして注目されて勢研究等相響熱心な團髄の増

務のは日本側の管轄なる

ため何等之を行はなかつたの であるがい。意よ大連い。安東さ を行る際である

新京通過

るる、現在鴻城々道部に申込んで來てゐる順體の主かるものは次の如くで昨年に比し約 三野以上の増加さなづて時的 今後も積々段到の様様でかるも 名古屋運輸事務所主催臨時 名古屋運輸事務所主催臨時 名古屋運輸事務所主催臨時

株式會社長春座

婦產人科科 電話三一八〇五巻茶町一丁口

免許 山醫院

日曜、 午後休診 産婆 狩野 善恵

詞を述べ金市長が毎期もおおよび金市長代頭于氏から

防空の

て遠く敵國に侵入し其の航空

に飲き其の概要を述べること以下重要地の直接防卒の要領

織するが中々数が多いので此の防空振視は軍で統制組

部に突進して来た敵機を射ればならないので新様な戦

我の兵力の関係上敵を逃す

武藤氏狙撃の

尚富日は長く

である

氏を代容せしめられる御趣き 6 島帝は富八府大臣沈瑞麟

事情全く判明

佐久間氏の陳述で

五六月頃尾久に火葬場段置を

のほかに腹部をも狙撃された。 急手雷を施してゐるが。 した不静で犯人所持の鞄には東 京市管火葬叫数 エ名簿堂に名 古屋市衛生施設の概要さ題し た書類が入つて居り、 更に火 群場設置に對し自分の意見を がるね云々の向人の配した。 からね云々の向人の配した。 たまり、 更に火 がある。 がある。 がある。 では自分の意見を からね云々の向人の配した。 して、 のしたのは怪し

何も必要ないのであるが大

し敵航空機の活動の相

積極的防空

建軍航空具中佐 爾東軍司令部

田

隆

積極的の軍事施設で消機的の要増直接の防空さしては大体

を利用し之を使力に権害す を利用し之を使力に権害す

非軍事施設 さ分つ事が出來る

の妨空を行ふのである

る嬰地に動しては要地直接一個の生存に反大なる静体

見張つて居り敵機を変見すを配置し査戒敵機の楽獅を散サ粁の處に敷機に整護院

遺花を第一小學校女見侯國爾

愛國飛行義勇隊

0

の國洲滿

防空に就

三時十一分電域子飛行場に無蘇」號は既稱の通り九日午後 迎人で難踏をきはめやがて南 到着この日飛行場には外が 手渡され日満南國の高機二

して歓迎會は午後三時三十

部の防冷手段さして最

機のあるとさを練明しなけれ間隊を漏れて敢然來襲する紋

常する施設である

田し防空の第一線を搬雪し 電網で売間は照空壁で協力 であって登記は で表記は で表記は であって表記は であって表記は

を爲するので要地の外周百防盗監視は要地防盗の耳目

(三)高射砲

協力し有効に射撃し得るも機關銃(砲)は夜間照空縦さ

ス井スの機械商が

開店を申出づ

(鎌倉山通) 病院に鑑ぎ込まれた武藤山治氏は始め意識明瞭であつたが次第に意識不明まなり午前十一時頃から危険

各國商人の新京進出

は即死

書生青木君

の射照なしにも射撃し高射

これが活動を助長する機関

併しながら之が気には相當を

防空用飛行機及高射砲器とは敏機を積極的に攻撃する。

上昇力優れたる戦闘機を使防空用飛行機は軽快にして

脚を容易ならしむる賃高射から側し防空用飛行機の戦

撃し又は射撃に彼り敵機を

砲及高射機顕統(砲)を使用

するのである高射砲は夜間

計造し武勝氏を訪問して計業を打ち明け寄附金で要求した。こころ武職氏は之を担んだ、然るにその後武滕氏自身が火然るにその後武滕氏自身が火傷局は大いに憤激し、途に可以を対したもので臨島は大いに憤激し、途に

しい紙片があつた

危險狀態

武藤氏全く

(一)防空用飛行橋

警察官や青年國母が之に當

三組合聯合の 製氷會社計畫

た。おものさして顧る好評を博し

忠靈塔建設寄附に

滿人の美學

皇軍勇士の努力に感激する

サロン富士の

林榮昌青年

帝政管施以来各國の議派因水 部の機運は次第に動くかに見 たるるが各國の事實上の承 の商人は近時線々類京に動くかに見 したよその競學は白熱化しつ したよその競學は白熱化しつ を訪問、築雄工事用各機械ト ラクター其他の農業用機械の の中出でをなして來たが同プ の中出でをなして來たが同プ

す、除に戦死された方々に が順支では來る十二日(月)中 診なからず感謝して苦りま 続音を催すとまになつてゐるみ / ならぬお骨折りには 心に街路照明並商店展開の底

を求め同氏の課語を聽しこさを求め同氏の課語を聽して目標の向々の参集

△引受消印 一日より三日

 \equiv

後藤衛生主任談 用するので市場が使用する店。カフエーの三組合が使

新京署

木の生活上必須的のもので 米は一般民 ものを同様に見るこさは出

つたが製氷の値段は新草

日

防空演習と祝賀會

けふ實况放送

員は協議の結果市場會社で同が占めてゐる關係上門組合役 亭。飲食店、カフェーの三組

東京附屬地の需要の大半は

靈敬護運動

けるの陸軍記念日を機會に

市民早起會で起す

小磯中將も懐古談

日

さして金襴中権放送を行ふこか送局は左記の如く記念放送

とろ會社側では頑さして應ぜして見れま會社側に迫つたぎ

分より同九は三十分を四十一の東原場放送局上にマイクロ

個洲きの暫しお別れの放送さ

△防空演習の實况政会

電

亞細亞民族團結》

に 関して居るのであります。 大四は現在歐洲民族の統治下

西公園誠忠碑の市民早起會で

我が民族の行動を抑制し甚し

三、忠靈塔建段基金を進んで

すこさになった

浦的に前記三ケ条の

街路及店頭照明の

一週間に一度は我が町の

対し各管門所在の忠璧塔、及

各地の在郷軍人

H

さ名付けた方が適當でありま るよりも寧い歐州諸國の聯盟

ても押して知るべきでありま

す。我が亞州亞の現狀は實に

京

許可か否か言明は出來な 祝記念スタンプは時宣を得た おま野便島で本月一日より六 出来ない 出来ない 出来ない 大典記念 は大連に比しても高くはなある。叉頼京製氷會社の氷 スタンプ を突破

皆川處及歸京

○九、三五四件 合計 二 二九。三五四件 三、四十三路計四、三六

院人事職長は九日年後七時三 門地出張中であつた皆川總務

の主あるが、九日学後本社をの美談が次から次へご生れ 乍る「些少で甚だお恥しいけ 訪れた一青年裏口をこの出し

されでは本受領産や個村委員」で会一個を差出し名前も告いたなりでするので、 長の感謝狀を送るに困るから れご私の徹はですごうぞ出産 さ住所氏名をたづねたさころ るここを聞きまして何さます。その御功績を永遠に生むのがありは言葉に生せわる気のなの すが何分他に奉介して苦るかしたいで思ひましたので

拳銃强盗

の唐の主人さなるこささなり ・ なっています。大連に店を がフメレスギーなる者が新京 ・ なっています。 ・ なっています。 ・ なっています。 ・ はに店を ・ はに店を ・ はに店を ・ はに店を ・ はに店を ・ はいます。 ・ はいまする。 ・ はいまる。 ・ はいまる。

一金一图 市内東三條地のサッシ富士公林英昌 東計 五百〇四周也 新京日日新聞社収扱

忠靈塔寄附者名

逮捕に向よ

つたものであるさ

當る

大々的管案を始めるこささな

た満洲人の密附申出はこれが 第外にもそれは東三條道りサ 私は日本軍の路士にはな あつた でほんの私の毒だけで名前 身分で思ふに任せませんり

なごを答言さめて頂くつも りではありませんでした」

中年八月以來新京附屬地の五 (四二)の三名が小合陸の都落 (四二)の三名が小合陸の都落 に潜伏してゐるを探知した新 に潜伏してゐるを探知した新 に潜伏してゐるを探知した新 に潜伏してゐるを探知した新 は首都警察廳の應援を得十日

設計圖案 忠靈塔の

應募七百四十

座談會を開く 十二日午後扇芳グリルで

新京ハルビルミ各昭同氏を中 に充分効果をおさめ得ること が出来る即けである。これに 鑑み今回満の電気株式會社技 手が西彦暦氏を聘し大選奉天 新京荒し

指はる ・ は が は 持に向った 新京城内外 荒 ・ は で は が は 持に向った 新京城内外 荒 ・ に を が で は 八日午 後 十 ・ は 静暑した

いくよの虐待事件

皇帝名代参列皇帝名代参列

動したが出發は十四五日頃で あるさ 本使品氏は九日斉別按拶に來源兵隊長に乗轉の憲兵大佐坂 ▲大 室氏(埼玉縣) 盆臍寮 千島町一丁旦二番地へ 居住消息

町一丁目三番地へ 老公

しなに更茫光の星群處く行の雲が我

雲は意の演館

常金玉雲大小長 族時丸雀雲雲門

を ・受戦災者慰益の民忠豊塔を ・受戦災者慰益の民忠豊塔を ・受戦災者慰益の民忠豊塔を ・受戦災者慰益の民忠豊塔を

九日正午を以て締切さしたが

三月譜三日間 每夕五時開演 限

丁日十九番地へ

大恥辱き云はわばな 此際に於て中國は單なる ない さを間 は中隣 家は自己ない さを間 は中隣 家は自己の安全の質めには中國の火事を消すさるを得ないのであります。中國の現状を観まするに自家の火事を消すを消すを観まする ます。中國の現在は恰も自家に亜細亜金民族の危機であり の問題であり中國の危機は實

秋が中國は亜細亜全民族の衰退 の原因さなるのであります。 の原因さなるのであります。 中國

面はそれに對し権益侵害だ は信じて居る次第でありる網別事變の發生は其故さみ

中方

顧客は品を求めるさいつた條 明るい明らかな質ひよい店に 明るい明らかな質ひよい店に で明るい華やかな町に から、 で明るい華やかな町に るが、店内の照明に就いては着々陳列窓の照明に就いては着々陳列窓の照明に就いては着々 次して毎開に出来ないものでびげく首節教育の夜の美観に継段から建設へさがとく延 については頻繁が主さなりである。 街路照明建設並に改善 ドウ競飾者を毎年一回催し いふまでもない事

全くの出鱈目

一等一圓三十銭二等一圓三十銭 質いたします。 科

藝妓の申出は

坂本憲兵大佐

暇乞に來社

二等一圓五十錢

(四)次の和歌は誰がきんな場合に作つたものか合に作つたものか

淺野酒店新京支店

安のサービス 女のサービス

一丁目(みくに湯横)

元話二二六八香

海の外から

出來る」預金にし

こともかばにほひおこれをはなりなります。

(二)太石三月一日はさんな 意義のあつた日だつたか (二)甲載は何き改まつたか したか 銀を附せ 現成は事件を簡單に配入し 環成は事件を簡單に配入し

A来るか でものぞくさごんな では来た確からタ

•

20

南州海殿運路株式會計豊更 一月二十五日群任ス ・ 一月二十五日群任ス

撮影機の御買上一台毎に

二十日左ノ所

念記典大御國洲溝

新

京各中等學校

診療時間自九時至六時

●日曜日休診●

南科口腔外科

齒科 醫學士 內田清三郎

日本に大勝を得た に 大勝を得た に 大勝を得た

情可に奈二百十三番地ノー ・ が町に奈二百十三番地ノー

東京市赤坂區新

合株二付牌込モタル株金帽 一株ノ金額 金五十圓

「電気方法」を店々頭

物産株式會社變更(支九年二月一日登記

魔治郎の新京八島通十使用者ノ氏名住所

爾所 新京八島浦十三 米布染料及雜貨商 特産物麥粉、砂

新京東四條本二

新京東四條通

二月廿四日より四月十五日まで五十日間

製 製 造 部 部 部 部 御一報大第見積に参上可仕候◎エ場 新中吉野町五工場 新中吉野町五工場 新中吉野町五工場 新中吉野町五工場 野県 曜町二 各種材料部

公益商會支店

を保費 一 無順東七條通五 で保費 一 無順東七條通五 で開業 本を役)氏名住所 で、 監査役)氏名住所

を語る

於無以

建國功勞章

●一白の人 名聲大に揚り桑

栗開店者なれる怪我注意

中誠に砲煙弾雨の中をくべつが論端洲國処辺の大業は官民

於先身元調

一杏

新京中央通

話三三五〇

引先信用調查

口腔科

診療時間至午後八時日曜祭日午後休診 版科**醫學士安利**剛東京醫學士安利剛

お買くださ 女高 くく 15.75

名物京生

0

首貨店

御會

是古野町三丁七九 東 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上

唸を生じて大評判 不況を外に大發展 鰻かば焼トざんぶり 三笠町二丁目 靑

電話二九四二番 時 間療 □日曜祭日午後休診□

生診 弁後二時より年後二時まで 醫學士 中東京女子醫專士 岩間志津子

小兒科專門

第五十七回吐債總額 金一条資會社設立 一本店 滿州國吉林省九臺縣 下九臺區明街六號 一支店 滿州國吉林省九臺縣 下九臺區明街六號 一支店 滿州國吉林省九臺縣 下九臺區明街六號 一支店 滿州國吉林省九臺縣

一資本總額 金大萬圓

● 新京市場株式會社慶更 ・ 新京市場株式會社慶更 ・ 新京市場株式會社慶更 ・ 新京市場株式會社優重 ・ 新京日本情遇七 ・ 一子でノ時期 役立ノ日ョリ ・ 第二十箇年 ・ 編二十箇年

| 1月十日(1日限)祝町聖徳太子堂にて 大連 | 1上越の | 1上地の | 1上地 第四番 大連市伏見町十一 高田和 大連市伏見町十一 音監査役ニ就任ス 一監査役温報継小昭和九年一

地 新京日本橋道八 七、新京日本橋明七ノ氏名住房 大連市浪速町百四

5氏名住所 新京日本橋通

二日其會債を左の如く變更即償還三因り昭和九年一月衆灶十七回社債總額ノ內一

東洋 的殖株式會社變更(支金五十圓

株金額ラケノ俳製更ス前向日各株に付拂込モタル

鷺太郎 大連市西会園

撫順中央大衛十一番

昭和九年一月

格二、增及私及電話工事を 機械器具並ニ材料の販賞修 活交換機其他通信三編スト ノ成無ニ師スルー切ナ事の経典散工事ノ請員三耳

一存立人時期 老款作成人日 19972二十箇年 台略教 新京電話工業株式會 中株式會社中立 一本時 新京電話工業株式會 社社 有限 王毓宗

八百圓有限 井上ヤス子

立二千百圓無限 金婆尉 聯之助 備州國書林胥九臺 聯之助 備州國書林胥九臺 東下九臺昭和街大號

賣

出

番つ九三二 電楽銀京新

木下幅之

と可なり大きな風のかけらが飛ん た時、何處からともなしに、ピュ

にある壁のものを拾つては控附け

けてはおられなかつた清大船を初

にしても身間をかがまして投げ附

らかうなっては古兵衛の乾分

め兵太にしても、能もがもすつく

帯び引かへさうとして。屋窓の下

200

とり手の破職する際はきびしか

へう。原先をにあた側用でうちんを

にした捕り手の配の眼と鼻の間

が立つ直ぐ即の壊れた家財の行後

既え上つたその火光でメッとあた

して了つた。

0 ...

とり手はさけんで、手にしたて

で何處かべ身を極し、近眺の家の物は高い見動人は即づ友を恐れ

の家の人達をおびえさした。

よりもずつと物思くあたり近い格路上の開単は家を醸してゐる

中のらふ何か問れたと見へ。見

んがメラく

器をしめて、家の中のあかりを滑

こ人だつて見書りません。既

いったものとおぼえ

(四

考を懲めて、役人の眼には直ぐ道 の果太にしても脈にものゝかげに のないがに か交も、つういと見のかけらが飛 んで來て、そのとり手は、額を即

とり手の一人は、さけんで飛か

「ゐた、此處に」

强

ので、手材無沙汰な姿で外へ引か へと選入り込んだかり手は、一人 成がみつからない でみるぞ あつたの それをきつかけとして、帰用て と、さけんだのは、岸田中で 「油地するな、其處地處に潜ん

だつて聴さす

果たが、それにしても吐たれるも のむれのがへと飛んだっ と見のかけらは雨のやうにとり手 うちんを持つてゐるのを目じるし 不満を喰つたので、見る!

原用銀打を見て、何勝かその遠へ一はらし、に別れて、更に別数せやこともない。今の事ちやしとて、一世にさつとはへと引き のでない。 かいる場合に協議する身のこな

祖の光質にたつて唇る岸田守衛の上で手くすねひいて待ってる

った人数の中の関すった一人が

別論になるのも止むを得ない所からな。 の人が、置など喰つてみては、激 のの多く喰つて、胃腸を酸使し、 のの多く喰つて、胃腸を酸使し、 のの多く喰って、胃腸を酸使し、

氣候不

するので、よく幼児な 一大に吸収され、全身到 一大に吸収され、全身到 と 一年を通じての死亡者の統計を 見ると、夏は総数や関係所で、 神 ・ す てはその反動に、肺炎、百四数等 ・ の呼吸部を繋で、 焼兒や老人の死 ・ す に また。 ・ また。 ・ また。 ・ また。 ・ す に また。 ・ す に また。 ・ す に また。 ・ また。 ・ す に また ・ す に また ・ す

か一子供の方は、無視の測し、塩んなが子供の方は、無視の測し、塩んるがで、塩んる 惡性の感胃が

の常習便秘と

果、その代謝の陰に特に

純

食道樂

博多

鷄の水たき

うなぎ蒲焼

御承族御同伴お

カルシウムを

何卒御荘蔵順ひます。

(前馬) 機能をかく候となり、例年 「能刺わかもと」が大変良いとありならば、最の懶まれる時期となりましたが、今代はその心配き去りなるかは知られども、相當の効ました。既は五十歳近くですが私、果ある如く書いてあるを見て、一共四人の子供も生れ、三年前末つ時は見流しにしてゐましたが、何と正されたが原因か、便利症になられ、一般大十銭無用に使つたと思い、質されたが原因か、便利症になられ、一般大十銭無用に使ったと思い、質されたが原因か、便利症になられ、一般大十銭無用に使ったと思い、質されたが原因から少々便利症と云つって概にするめましたが、何と五ともれます。

(中略)それから観音 (服用している)ましたが、今年は大概元気で、次第に場られる候となりましたが、今年は大概元気でとなって、次第に場られる候となりましたが、今年は大概元気で



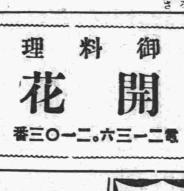
で見る。 です。大人は抵抗力が強いから の要素が勝、骨髄の中種を犯すか でも、大人は抵抗力が強いから でも、大人は抵抗力が強いから でもなった。 でもが、 でもが

冷え性が恢復 都

る抵抗力を養ふ爲には、ヴィタミ消費する事が多く、又感胃に對す がからない。 とれが又日常の単常を、各でれら許多の単常をない、これが又日常の中にきはめて少いのです。

兼ねた月刊 了院前全篇等数别





るド

温料

門自新京日本橋通九二章similB

光十

信用第一



となり複る

直扱の運搬は キリ

市內運搬材料運搬

九正運送店

電話三八七八番~!!

屋間卸 ② 福田支店 特約店 支本店店

料理

科目 二、代辯及保證 會株 **大五四** 新京 前各項關係

一切業務

爆發的賣行を示す 清酒南正宗さはGつる 特價量供品

龜甲萬醬油 四ガロン人 五、〇〇 富士町二十日 生命 港 村 洋

取揃へてあります

新荷豊富に

高級最新型

自松黑酒銘

清酒菊正宗

一升瓶訪

1100

等白米三升入一叭

六五〇

金城心限。

一ヘーフェの整腸作用古來の長壽説に一致する 銀解中和して、陽内に経れない。 キステンは機 素の害を除きます。 れてゐるからです。 れてゐるからです。 れてゐるからです。

老人子供には大敵

御る記る場で

東門の奉天千代田通三九 用品部 電話五三七〇 番の三七

新京にも 度お越しを願ひ 三受而三丁目

二丁目

电話三二九六番

至午後五時

日曜祭日

午後休齡

醫

通三